



2026年2月20日

各 位

会 社 名 バリュークリエーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 新谷 晃人
(コード: 9238、東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部 和田 晃一
(TEL. 03-5468-6877)

当社の主要取引先（ジー・プラン）との取引の状況について

KDDI 社（以下「KDDI」という。）の適時開示及び一部報道等において、当社と KDDI 子会社との取引に関する内容が掲載されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 報道等の内容について

1月14日及び2月6日にKDDIが公表している適時開示において、KDDI子会社であるジー・プラン株式会社による広告代理事業において、不適切な架空取引の疑いが判明したことが公表されております。
また2月18日にオンラインメディア配信された配信記事において、KDDI子会社であるジー・プラン株式会社の架空取引の中の一環として当社が入っていることが記載されております。

2. 当社の見解および事実関係

当社とKDDI子会社であるジー・プラン株式会社との間に取引関係（以下、「本件取引」という。）が存在することは事実であります。
また、KDDI子会社であるジー・プラン株式会社は当社の主要取引先であり、本件取引の過年度推移は以下の通りであります。

（単位：千円）

期別	売上高	期末売掛金残高
2025年2月期	342,591	2,369,054
2024年2月期	293,789	1,829,265

なお、当社では本件取引に際して、広告を掲載しているランディングページを確認しておりますが、架空取引か否か確認するため、KDDI特別調査委員会に本件取引に関する資料提出の協力の依頼をしておりますが、資料提出の承諾を得られておらず、本件取引が架空取引の一環であったのか否かについては現時点での確認が取れていません。

当社は本件取引の内容および経緯等について、適正性の観点から外部の独立した弁護士2名及び公認会計士1名が事実関係の確認および調査を進めており、調査は2026年4月に終了する予定であります。

なお、現時点において当社には当該取引に係る債権約215百万円が存在し、KDDI特別調査委員会からは本件取引に係る契約関係は継続しているとの説明を受けております。

3. 業績への影響

現時点において、本件取引の新規発注は2025年12月から停止しております。その影響につきましては、本日開示いたしました「取引先との取引停止、通期業績予想の修正、配当予想の修正及び株主優待制度の廃止に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

4. 今後の対応

現時点において、本件に関して新たに開示すべき事実は認識しておりませんが、本件取引の確認および調査の結果については判明次第公表する予定であります。

以上